

閉課程を迎えるにあたって

東京都立江北高等学校定時制課程は、昭和23年4月20日、夜間普通科として、この地に設置され、同時に、蒲原分校が、現在の足立区立東淵江小学校に設置されました。

昭和26年3月31日、蒲原分校が本校に併合され、現在に至っています。

設立以来、仕事をしながら学びを継続する勤労青年、学び直しに取り組む生徒、基礎から学ぶ生徒などを受け入れ、社会に求められる教育を提供してきました。これまでに5313人が本課程を卒業し、社会の有為な人材として活躍しています。

残念ながら、東京都立江北高等学校定時制課程は、令和4年3月31日をもって閉課程となります。

長い間、本課程へのご理解、ご協力いただいた方々に感謝申し上げます。

ありがとうございました。

令和4年3月31日

証明書の発行について

定時制に在籍していた方の証明書の発行は、引き続き本校経営企画室で行います。

発行については、「災害時対応・各種届出」のページをご確認ください。



夜の旧校舎